

精密工学会北陸信越支部（富山県）特別講演会

「生産現場や研究開発現場で活用する品質工学」

開催日

2022年12月7日(水) 13:30～15:30

会場

富山県立大学 射水キャンパス 中央棟・2階 N206 講義室

講師

日本工業大学 基幹工学部 機械工学科 教授
二ノ宮 進一 先生

概要

製品の品質は、設計仕様や製造条件などに大きく左右される。多くの組合せの中から唯一の条件が選定されて製品が作られる中で、最適な条件を選んでいるのかの判断が難しく、トラブルが発生していなければ「良し」としていることも多い。コスト削減の要求も強く、優先順位を誤った条件選定は企業の致命傷となる場合もある。JISZ9061「ロバストパラメータ設計」(2016年)は、製品の機能のロバストネス(頑強性)の評価を基に設計パラメータや製造パラメータの最適値を求める方法である。このロバストパラメータ設計に代表される品質工学は、多くの企業や研究機関における技術開発または製品設計の段階で活用され、生産現場でも成果が上がっている。

本講演会では「品質工学の基礎」として、SN比、直交表、損失関数、ロバストパラメータ設計、許容差設計、MT法などについて、わかりやすく解説する。なお、「適用事例に見る技術開発・生産技術の最適化」として、製造条件の最適化、新規開発装置の利用条件の導出などの実例を示し、考え方やその効果を学習する。

定員

50名

参加費

無料

申込方法

「精密工学会北陸信越支部（富山県）特別講演会参加申込」と題記し、(1)氏名、(2)所属、(3)E-mailアドレスをご記入の上、下記申込先までE-mailでお申込み下さい（申込〆切：12/5(月)）。

申込先・問合せ先

富山県立大学 工学部 知能ロボット工学科

岩井学

E-mail : iwai@pu-toyama.ac.jp

TEL : 0766-56-7500 (内線 1393)

*最新情報は支部ホームページ <http://hoku-shin.jspe.or.jp/> をご覧下さい.